

心・脳血管障害予防のために血管年齢を測定 5/29（金）市民公開講座&TAKE!ABI 開催

【本件のポイント】

- 閉塞性動脈硬化症の早期判断、心・脳血管障害予防を目的
- 動脈硬化をテーマとした公開講座も同時開催
- 日本血管外科学会共催、グランフロント大阪にて開催

学校法人関西医科大学（大阪府枚方市 理事長・山下敏夫、学長・木梨達雄）は、5月29日（金）11:00～16:00に日本血管外科学会と共催でグランフロント大阪北館タワーにて「市民公開講座&TAKE!ABI 2026@JSVS」を開催します。

ABI(ankle brachial index)とは、手と足の血圧を測定し、その比から足およびその他の部位の動脈硬化が起こっていないかを調べる検査です。本イベントは高齢者におけるアテローム血栓症の一部分症である閉塞性動脈硬化症を早期に診断し、心疾患や脳血管障害発生防止を目的としたもので、本学血管外科を中心に2013年から「TAKE!ABI in KANSAI」を実施してきました。当日は血圧測定だけでなく、医師による検査結果の説明や市民公開講座を開催します。

ご参加に際して、受講料不要・完全予約制となります。イベントの概要については、下記をご覧ください。



イベント概要

日時	5月29日（金）11:00～16:00 11:00～12:00 市民公開講座『動脈硬化を予防して足を守ろう』定員80名 関西医科大学総合医療センター 血管外科 駒井宏好 12:30～16:00 血管年齢無料測定（測定は1人約30分）定員200名
会場	グランフロント大阪北館タワーB 10階
対象	50歳以上で喫煙者または60歳以上
申込	氏名、年齢、電話番号、メールアドレスを記載し、下記アドレスにメール送付 vascsurg@kmu.ac.jp ※4月1日（水）受付開始、先着順

※会場および講演内容は、一部変更になる場合があります。

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（佐脇・清水）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@kmu.ac.jp